

NLE <i>Yokohama</i>		Sakura 5 + マルチプレックスモジュール 設定・取付マニュアル	Technical Catalog	
2009/12/4			T 000 777 J	
AMD ST	Ver. 06		Page	1 / 11



# 「Sakura 5 + マルチプレックスモジュール」 設定・取付マニュアル

Sakura 5 + の インターフォンが6V多局/24V多局時の拡張用モジュールです。

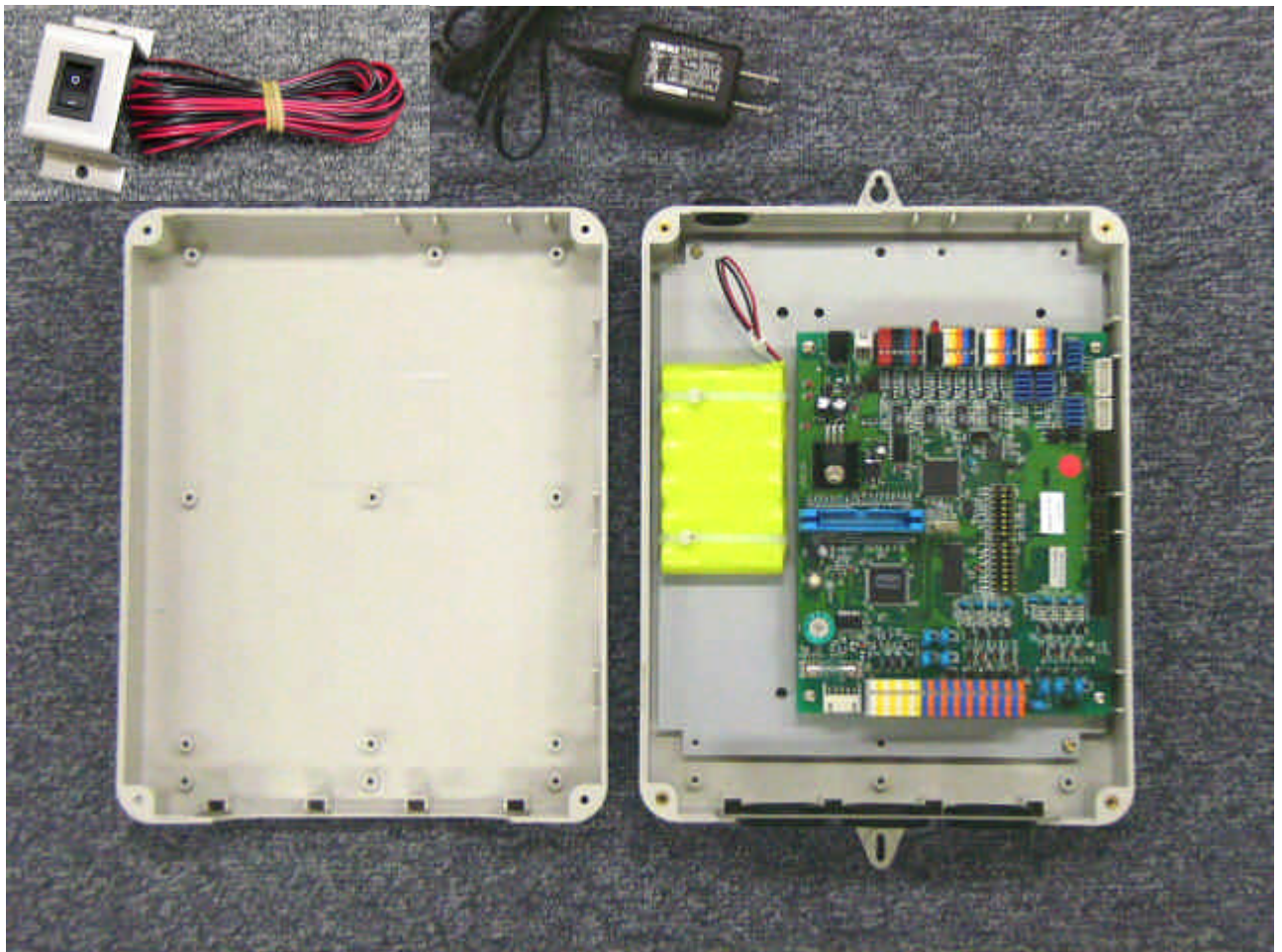
## 目 次

1.開封チェック	3ページ
2.取り付け接続作業	5ページ
(1) 情報の設定作業	5ページ
(2) 設置前確認作業	5ページ
(3) ディップスイッチ (SW 1 , SW 2 ) の確認	5ページ
(4) ジャンパビンの確認	6 ページ
(5) メンテナンススイッチの接続	7 ページ
(6) メインモジュールとの接続	7 ページ
(7) Sakura 5 + 用処理信号の接続	8 ページ
(8) 電源の接続	9 ページ
3. 表示LED及びスイッチの説明	10 ページ
(1)表示LED	10 ページ
(2)リセットスイッチ	10 ページ
4.テスト発報	11 ページ
(1)非常コール	11 ページ
(2)メンテナンス開始発報	11 ページ
(3)メンテナンス終了発報	11 ページ
(4)アラーム発報	11 ページ
5.運転開始	12 ページ
(1)バッテリーの接続	12 ページ
(2)上蓋を閉じる	12 ページ
(3)運転開始	12 ページ
6. その他 (必ずお読み下さい)	12 ページ
(1)バッテリーの交換	12 ページ

## 1. 開封チェック

「Sakura 5 + マルチブレックスモジュール」の梱包には下記のものが含まれていますので、開封時に必ず欠品等が無い  
かチェックして下さい。

- |     |                              |    |
|-----|------------------------------|----|
| (1) | 本取扱説明書(TC 000 777 J)         | 1部 |
| (2) | 「Sakura 5 + マルチブレックスモジュール」本体 | 1式 |
|     | 付属品                          |    |
|     | ・ ACアダプター                    | 1個 |
|     | ・ バッテリー(本体に内蔵)               | 1個 |
|     | ・ メンテナンススイッチ                 | 1個 |



## 2. 取り付け/接続作業

### (1) 情報の設定作業

発報先 番号やSakura-ID等必要なデータを設定ツールで設定しておく必要があります。

### (2) 設置前確認作業

本装置は、Sakura 5 + メインモジュール 多局版の 2 台目以降の監視用に使用するものです。従って、設置前に下記の内容をご確認された後、設置作業を行ってください。

- a) Sakura 5 + メインモジュール ( 1 台目監視用 ) の設置が完了していること。
- b) 直射日光が長時間あたる場所は避けること。
- c) 本体へ常に水がかかる場所は避けてください。
- d) 設置前にかならず各種設定を行ってください。
- e) 無通電状態で設置作業を行ってください。
- f) Sakura 5 + メインモジュール側も無通電状態で設置作業を行ってください。

### (3) ディップスイッチ ( SW 1 , SW 2 ) の確認と設定

ディップスイッチ ( SW 1 ) は、工場出荷時に下記のようにセットされております。

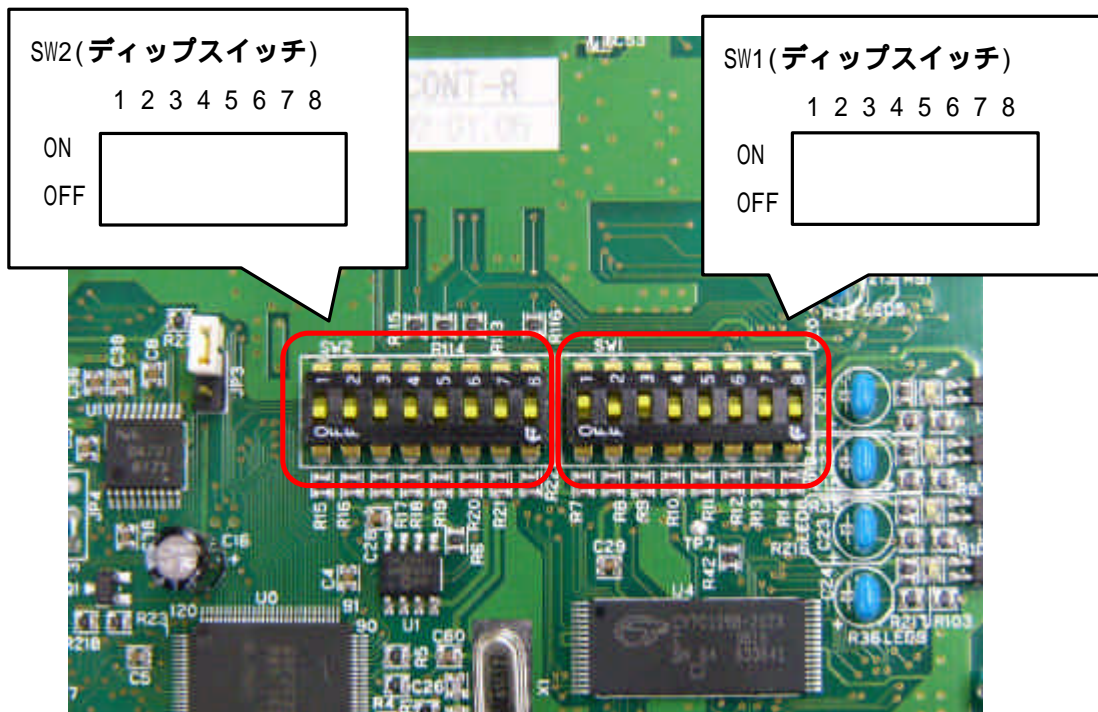
SW 1 : 1、3 番ピンのみ ON , その他は OFF

ディップスイッチ ( SW 2 ) は、号機指定です下記のように設定をお願いします。

SW 2 : 2 号機 全て OFF ( 工場出荷時の設定 )

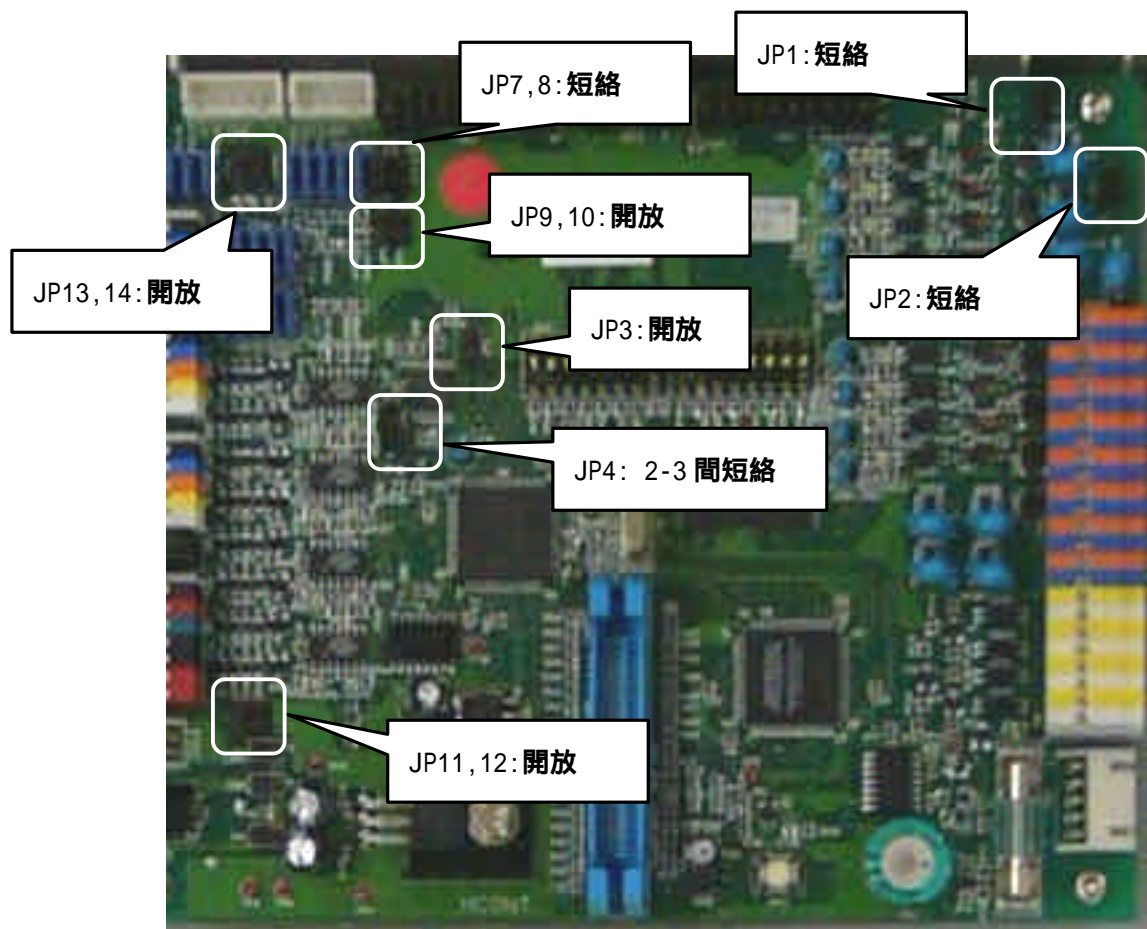
3 号機 5 番ピンのみ ON , その他は OFF

4 号機 6 番ピンのみ ON , その他は OFF



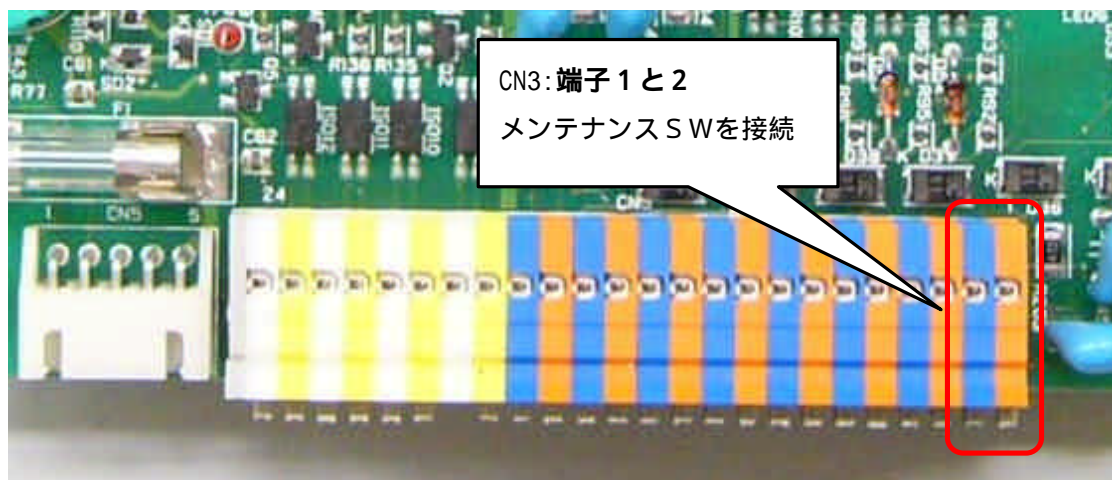
## (4) ジャンパピンの確認

ジャンパピン ( JP1-JP4,JP7-,JP14 ) は、工場出荷時に下記のようにセットされています。



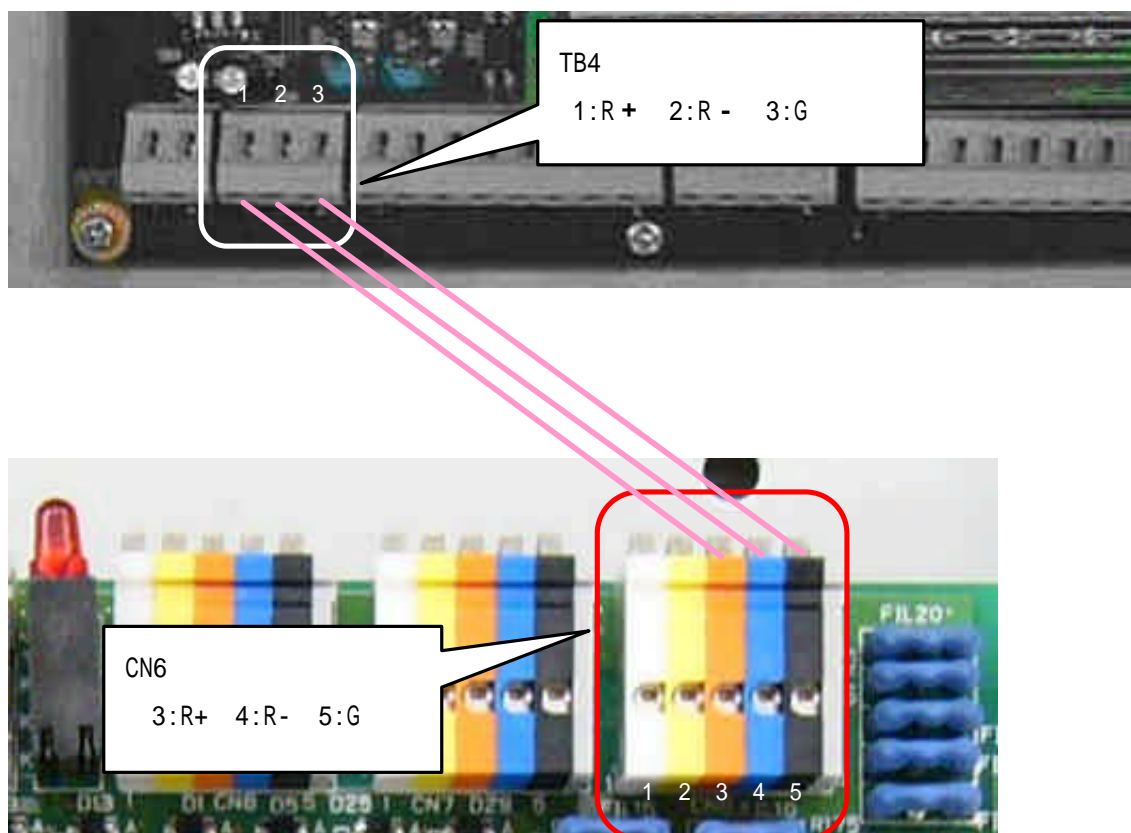
(5) メンテナンススイッチの接続

CN3コネクタのピン 1 とピン 2 にメンテナンススイッチを接続します。



(6) メインモジュールとの接続

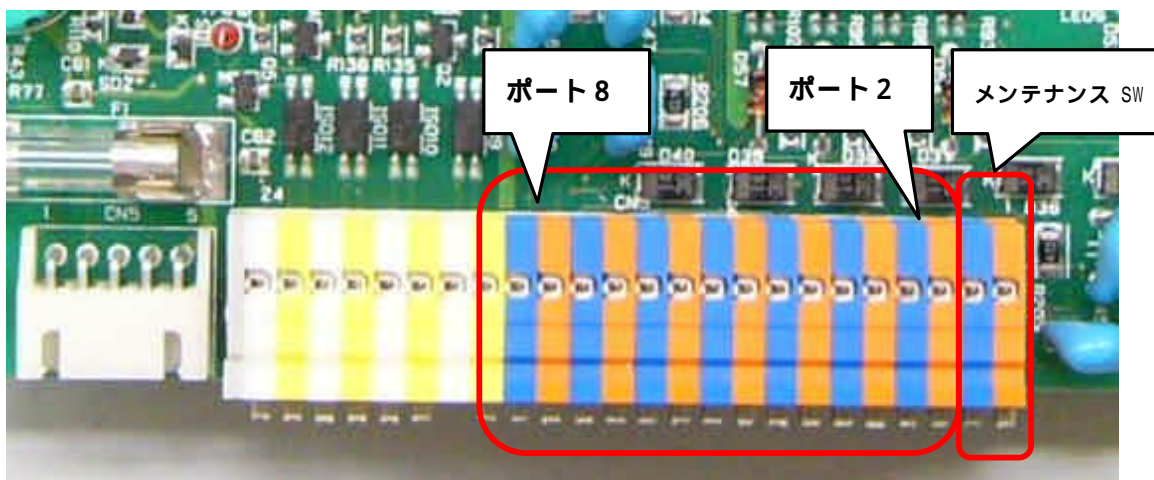
メインモジュールと通信線で結線する。



## (7) Sakura 5 + 用 処理信号の接続

CN 3 に Sakura 5 + 用 処理信号を接続します .

端子は右から ( + オレンジ ) , ( - 青 ) が各ポート毎に交互に配置しています .

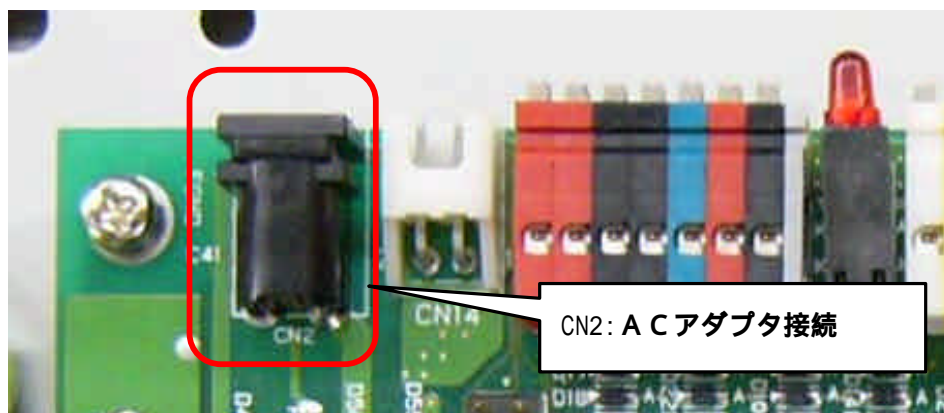


## CN 3 コネクタ

-0-のオレンジ	: メンテナンススイッチ
-0-の青	: メンテナンススイッチ
-1-のオレンジ	: ポート2のプラス
-1-の青	: ポート2のマイナス
-6-のオレンジ	: ポート7のプラス
-6-の青	: ポート7のマイナス
-7-のオレンジ	: ポート8のプラス
-7-の青	: ポート8のマイナス

(8) 電源の接続

(5)で接続してメンテナンススイッチがOFF(断)になっていることを確認します。



CN2へACアダプタを接続します。

ACアダプタをAC100Vコンセントへ接続します。



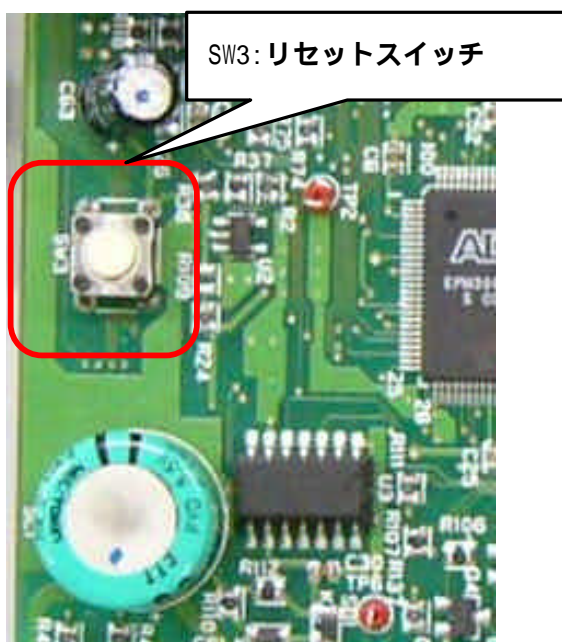
3. 表示LED及びスイッチの説明

(1) 表示LED

- ・監視モード 赤/黄LEDの非同期点滅 赤LED-対Taroの通信状態
- ・外部通信中 緑LEDの点灯
- ・メンテナンス 緑LEDの点滅



(2) リセットスイッチ



#### 4. テスト発報

##### (1) 非常コール

かご内インターホン子機の非常釦を3秒間押します。

非常釦が押された事を感じし発報動作します。(非常音発鳴...)

かご内子機よりアナウンス(「かご内アナウンス録音」内容)が再生され、設定された電話番号に電話をかけます。

設定された「非常コール1」の電話番号に電話をかけ、「応答なし」もしくは「話中」等相手先につながらない場合は次の「非常コール2」の電話番号へ、という様に以降、接続されるまで3周期(6回)繰り返します。

非常コール1 非常コール2 非常コール1 非常コール2 非常コール1 非常コール2

電話がつながりましたら「ID-PB(taro ID)」出力後、相互通話が行えます。

尚、相互通話を確認出来ましたらセンター側の電話機より

**# \*** を押す事により現場名アナウンスが再生されます。のご確認下さい。

相互通話は4分間可能です。

相互通話で3分50秒を経過した時点で警告音が「ピピピピ」と4回鳴りその後、回線を自動切断します。



注意!

かご内非常釦の押し下げが3秒未満の場合は、誤操作とみなし電話はかけません。

(いたずら並びに誤操作防止機能)

かご内子機よりアナウンス(「かご内アナウンス録音」内容)が再生されている間に電話がつながる場合があります。その場合は、アナウンスを中断し通話を開始する事が出来ます。

##### (2) メンテナンス開始発報

メンテナンススイッチをONにします。

##### (3) メンテナンス終了発報

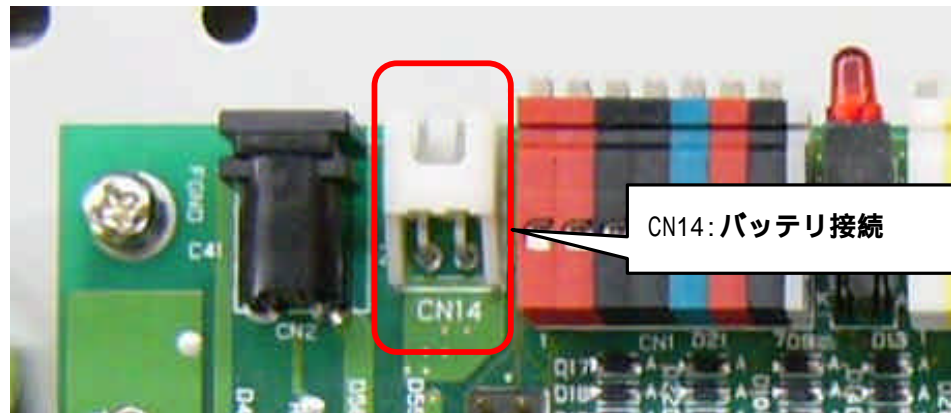
メンテナンススイッチをOFFにします。

##### (4) アラーム発報

任意のアラームを発生させます。

## 5 . 運転開始

### (1) バッテリの接続



CN14にバッテリーを接続します .

### (2) 上蓋を閉じる

### (3) 運転開始

上記すべての作業が確認出来ましたら運転開始です。

## 6 . その他 (必ずお読み下さい)

### (1) バッテリ

バッテリーは消耗品です2年を目安に交換して下さい .

- 以上 -